

市町村対抗レース チーム紹介

<1 横浜市>

【目標】	全員が各々の力を十分に発揮できる様に準備し、不足部分を補い合い、4連覇を達成する。	
チーム紹介	箱根駅伝出場経験のある大学生を中心に安定した力の選手たちが横浜市優勝に向けて集まってくれました。また、かながわ駅伝をきっかけに来シーズンに期待のできる選手達も多数おり、共に力を合わせて丹沢湖畔を楽しく走ります。	

<2 川崎市>

【目標】	高校生中心のフレッシュなチームで優勝目指します。	
チーム紹介	今年は全国高校駅伝に出場した選手や全中に出場した選手など各カテゴリーで活躍した選手が集まってくれました。実業団で経験のある黒田主将を中心に、川崎市チームとしては今まで一番若いチーム編成となりますが、若さを力に優勝を目指します。	

<3 相模原市>

【目標】	6位入賞	
チーム紹介	箱根駅伝出場の立教大学 山下翔吾、マラソンランナーの大崎秀一、全国高校駅伝出場の東海大学付属相模高等学校 森本幸喜を主要区間に。女子区間は国民スポーツ大会1500m 2位村松帆乃美。中学男子区間は勢いのある選手、6・7区は伸び盛りの高校生を配置予定。7・8回大会3位、7・9回大会2位。節目の第80回大会はワンチームで6位入賞を目指す。	

<4 横須賀市>

【目標】	入賞	
チーム紹介	中学生の時から出場経験のある濱口選手(横須賀市陸協)や山内選手(東京国際大)がチームを引っ張ります。又、坂場選手(流通経済大)をはじめ、若い選手も力をつけてきました。特に注目は、国民スポーツ大会少年女子A2000mSCにおいて4位入賞の前田選手(三浦学苑高)です。起伏のある丹沢湖のコースでも、その力を存分に発揮してくれる事と思います。横須賀の持つ力を出し切って丹沢湖を駆け抜けます。応援お願いします。	

<5 平塚市>

【目標】	チーム一丸となって上位入賞を目指します！	
チーム紹介	平塚市は、全国高校駅伝出場の富樫宙大や櫛渕光愛を中心に今シーズン5000mでは、富樫が14分14秒、清田翔太が14分24秒、村松大海が14分39秒を、本間空が14分49秒と高校生が活躍中。そこにベテラン勢の伊澤聰、岩佐快斗やスカイランニング日本代表の新田華寿樹もチームを支え、若手とベテランの融合による強力な布陣を形成しています。若手の勢いとベテラン勢の安定感を加え、上位入賞を目指します！	

<6 鎌倉市>

【目標】	「8位入賞！」	
チーム紹介	関東高校新人や都大路出場など高校生中心の若いチームを湘南マラソン上位入賞のベテランが引っ張ります。「鎌倉愛・駅伝愛」をもって丹沢路を快走します。	

<7 藤沢市>

【目標】	3位以内入賞	
チーム紹介	今年度から監督が交代し、新体制でのチーム作りが始まりました。プレス工業陸上競技部の皆様とも連携し、選手の強化・育成に注力してまいりました。出場メンバーには、ニューアイマー駅伝を走った長谷川選手や、かながわ駅伝の経験者が名を連ね、控え選手も含め過去最強の布陣となりました。目標は3位入賞です。トラックの持ちタイムを凌駕する走りで、皆様の期待に応えます。熱い応援をよろしくお願いします！	

<8 小田原市>

【目標】	「挑戦・成長・突破 一過去最高順位を目指してー」	
チーム紹介	内田主将を中心に、一体感を武器に勢いを増す若手主体のチーム。東京国際大・荒谷選手は箱根駅伝5区で粘り強い走りを見せ、相洋高・畠中選手はインターハイ5000mや都道府県対抗駅伝で存在感を発揮した。今季は多くの選手が自己ベストを更新し、「挑戦と成長」を合言葉に、人口規模で上回る横浜・川崎・相模原等の上位常連市への挑戦、そして自分自身への挑戦を胸に、過去最高順位を目指して全員が力強く走り抜きたい。	

<9 茅ヶ崎市>

【目標】	昨年（6位）よりも上の順位を目指します。	
チーム紹介	一般から中学生まで、今年も成長途上の楽しみなメンバーがそろいました。全国中学女子駅伝で入賞した松浪中学校の勢いをそのままに、このかながわ駅伝でも「茅ヶ崎」のユニフォームが上位で躍動するよう、選手・スタッフみんなで頑張ります。応援、よろしくお願いいたします。	

<10 逗子市>

【目標】	2年連続の1桁順位、さらに8位入賞も視野に入れて頑張ります	
チーム紹介	<p>今年度は、今後を担う高校生が中心のエントリーです。 注目は前回5区間賞を獲得した、沼田 実菜（白鵬女子高）です。 高校3年間、全国の舞台で数多の経験を得たその存在は、経験の少ないチームの大きな勇気となります。 主将 杉原 走（明治学院大）を皮切りに、初出場の選手達が粘りの走りを体現できれば、昨年度並の成績も十分可能と考えています。 2年連続の1桁順位、さらに8位入賞も視野に入れて頑張ります。</p>	

<11 三浦市>

【目標】	櫻の重みを感じ、選手・スタッフが一丸となって持てる力を発揮します！	
チーム紹介	<p>折居幸成（中央大）と高橋ひより（順天堂大）の2人の大学生がチームを牽引します。 チーム全員で最後まで全力で櫻を繋ぎますので、皆さまのあたたかいご声援をお願いします。</p>	

<12 秦野市>

【目標】	チーム一丸で上位入賞を目指します。	
チーム紹介	<p>表丹沢の風を感じながら鍛え上げてきた精鋭です。 日々の努力と仲間への信頼を胸に、若さと経験を融合させた走りで序盤から攻め、勢いそのまま櫻をつなぎます。</p>	

<13 厚木市>

【目標】	優勝争い	
チーム紹介	<p>経験豊富な浅岡主将を中心に、今年も戦えるメンバーを選出できた。 前回大会で大きく順位を上げて4位となった。嬉しさもありながらもさらに上を目指そうと、選手たちがそれぞれの競技の場で努力を続けてくれた。 かながわ駅伝に対する熱い気持ちちは他の市町村に負けない。 選考できなかった選手の気持ちも、支えてくださっている方々への感謝も、すべて丹沢湖に持ち込み、櫻をつなぐためのエネルギーにしたい。 今年の厚木市も熱い！</p>	

<14 大和市>

【目標】	若さ溢れる無限の可能性を発揮し、10位以内を目指します。	
チーム紹介	<p>中、高、大学、社会人で構成した若いチームです。 大和市民の代表としての誇りを胸に抱き、昨年度より上位を目指して、良き思い出となるようチーム一丸となって頑張ります。</p>	

<15 伊勢原市>

【目標】	全員各区間10位以内！総合8位！	
チーム紹介	<p>駅伝を知り尽くしている社会人と勢いのある高校生・中学生をエントリーすることができた。 中でも全国中学駅伝大会で区間賞の下林栄大選手や前回中学区間で区間賞の高田康介選手など、若い戦力も充実している。 全員がベストコンディションでスタートラインに立てるようチーム力を高めて流れに乗って櫻をつないでいきたい。</p>	

<16 海老名市>

【目標】	昨年は19位と悔しい結果でした。今年は練習の成果を発揮し、昨年超えを目指します。	
チーム紹介	<p>今年の海老名チームは若手中心の構成ですが、選手一人ひとりが昨年以上に練習とトレーニングに励み、記録とともに着実な成長を遂げています。 海老名市の誇りを胸に、チーム一丸となって悔いのないよう全力で走り抜きます。</p>	

<17 座間市>

【目標】	座間市の最高順位である8位を超えることを目標に力走する。	
チーム紹介	<p>座間市の最高順位は平成25年第67回大会の8位である。 今年は選手の力が拮抗しており、選考で悩んだ。 昨年は11位であったが、チームの力は昨年よりある。 昨年度区間賞の走りをした三田選手は、現在も実業団で活躍しており絶対的なエースであるが、中学生区間、女性区間も昨年より力のある選手を選考することができた。 全員の力を集結して総合順位一桁を狙える布陣が揃った。</p>	

<18 南足柄市>

【目標】	楽しく走ることと20位以内	
チーム紹介	<p>社会人、高校生、中学生と経験豊富な選手から初出場の選手までバランスの取れたチームです。 プロランナー石部選手を中心に、中学女子1500m全中大会出場の池亀選手や自己記録更新中の高校生、久しぶりにふるさと代表で出場する社会人ランナーたちが一丸となり全力を尽くします。応援よろしくお願いします。</p>	

<19 綾瀬市>

【目標】	選手一人ひとりがベストな状態で挑めれば、自ずと1桁が見えてきます。	
チーム紹介	<p>今年の綾瀬市の選手は、グラウンドだけでなく丹沢湖での起伏のあるコースを使うなど、いつも以上に厳しい選考を行ったこともあり、やる気と気合の入った選手がそろいました。</p> <p>神奈川県のほぼ真ん中「へそ」綾瀬市は、早春の丹沢湖で、選手一人ひとりが最高のパフォーマンスで駆け抜けますので、あたたかい声援をお願いします。</p> <p>そして県内各地区の代表選手が激走する「かながわ駅伝」を楽しんでください。</p>	

<20 葉山町>

【目標】	町村の部優勝・総合10位以内	
チーム紹介	<p>高校卒業後も競技を継続する選手が増え、大学生を中心に力のあるメンバーが揃いました。</p> <p>今年こそは町村の部優勝、そして全体でも上位に入れるよう頑張ります！</p>	

<21 寒川町>

【目標】	特に、高校生以下の選手の走りに期待し、町村の部での入賞を目指します。	
チーム紹介	<p>昨年12月7日の町継走大会・ロードレース大会で上位に入賞した選手を中心に、第一次候補選手を決定しました。</p> <p>また、12月21日と今年の1月4日のトラックでの練習会での記録を最終選考のデータとしました。</p> <p>加えて強化練習会を通して、粘り強い走りの養成に取り組んできました。</p> <p>選ばれた選手が一緒に練習してきた仲間と関係者の期待に応え、自分の区間を最後まで諦めないで走ってくれることを期待しています。</p>	

<22 大磯町>

【目標】	町村の部「上位入賞」を目指し、前回大会以上の結果を出します！	
チーム紹介	<p>大磯町では今年で72回目となる「大磯一周駅伝大会」を開催するなど、古くから駅伝に力を入れております。</p> <p>湘南大磯という名の下、自然豊かな地で鍛えた選手全員がバランスのとれたチームワークで挑みます。</p> <p>積極的なレース展開で過去最高の記録を残せるよう選手一丸となって頑張りますので、皆様の応援よろしくお願ひいたします！</p>	

<23 二宮町>

【目標】	町村の部上位入賞を目指します。	
チーム紹介	<p>第80回の記念大会は、若手を中心としたメンバーで挑みます。</p> <p>選手・チーム一丸となって入賞を目指しますので、温かいご声援をよろしくお願いします！</p>	

<24 中井町>

【目標】	町の部で入賞を目指します。	
チーム紹介	<p>中井町は経験のある選手が多く、若い選手が少ないです。</p> <p>経験値を生かして他市町村に挑戦していきたいです。</p> <p>選手がともに助け合い、より良い成績が残せるように監督として支援や指導をしていきたいです。</p>	

<25 大井町>

【目標】	チームで力を合わせ、昨年度の町村の部6位を上回る結果を残す。	
チーム紹介	<p>大井町は、中学生から50代のベテランまで、幅広い世代の選手で構成されています。</p> <p>経験豊富なベテラン選手が安定した走りでチームを支え、大学陸上部で鍛えた大学生が中心となってチームを牽引します。</p> <p>さらに、今年著しい成長を見せており中高生が、フレッシュな走りで勢いをもたらします。世代の異なる選手がそれぞれの持ち味を生かし、チーム一丸となって上位進出を目指します。</p>	

<26 松田町>

【目標】	町村の部入賞！！	
チーム紹介	<p>今シーズンも週3回の駅伝練習を実施し、メンバー間のコミュニケーションとチームワークは抜群です☆</p> <p>松田町ならではのベテランメンバーと勢いのある若手メンバーが力を合わせて、それぞれの目標・地元で走ることの喜び・この大会に尽力くださった関係者の方々への感謝の思いを胸に、1つでも上の順位を目指し諒を繋ぎます。</p> <p>ご声援をよろしくお願いいたします。</p>	

<27 山北町>

【目標】	前年順位、前年タイムを上回ること。	
チーム紹介	<p>山北町の代表選手として誇りをもって、丹沢湖のコースを全力&攻めの気持ちで走ります。</p> <p>チームの合言葉はスマイルラン。</p>	

<28 開成町>

【目標】	目標タイム 2時間22分 総合20位 町村の部3位を目指して頑張ります。	
チーム紹介	開成町は前々回総合23位、町村の部4位、前回22位、4位と少しづつ躍動しています。今回は、羽原、猪井、森田の3本柱にふるさと選手でプレス工業の小澤を加えた布陣で丹沢湖周回コースを走って走って前回より上位を目指します。	

<29 箱根町>

【目標】	町村の部「上位入賞」を目指します！	
チーム紹介	箱根町代表は”天下の嶮”、「箱根八里」で培った脚力と、箱根の「山の神」の魂を武器に、ゴールを目指し駆け抜けます。皆さんの温かい応援をよろしくお願ひいたします。	

<32 愛川町>

【目標】	総合優勝	
チーム紹介	今年のチームは、これまで町村が成し得なかった総合優勝を狙います。女子の中でも実力を誇る新井選手、そして箱根駅伝出場経験を持つ中武選手・西坂選手の走りは、チームの大きな支えです。さらに、新たに地元出身の梶原選手を迎えたことで、チーム全体の意識と結束力が一段と高まりました。また、成長著しい中学生と安定感のある大学生、社会人が揃い、大きな可能性のあるチームに仕上がっています。	

<80 合同 真鶴町・湯河原町・清川村>

【目標】	一つでも上の順位を目指し、みんなの力で襷をつなぎ、ゴールまで運ぶことです。	
チーム紹介	真鶴町、湯河原町、清川村の合同チームです。今回、第80回の記念大会ということで、前回記念大会（第70回）以来、10年ぶりにチームを結成しました。気持ちを一つにし、それぞれの町村の代表として全力で走りきります。	

大学エキシビションレース チーム紹介

<52 東海大学>

【目標】	新チームに勢いを作れる走りをする。	
チーム紹介	箱根駅伝シード権獲得を目指し日々練習に励んでいます。支えてくださる多くの方々への感謝の気持ちを力に変え、全てのレースを果敢に挑戦し、東海大学の新たな歴史の1ページを刻みたいです。応援よろしくお願いします。	

<53 明治学院大学>

【目標】	必ず先頭に立つ！	
チーム紹介	本学では「スポーツの明学」といった新たなイメージを浸透できるよう日本全国各地の大会に出場しチャレンジを続けています。単にスポーツ面の強化だけでなくさまざまな困難に打ち克ち、他者を思いやる人間力を養成し明学スピリットをもった人材を育成することを目的としています。かながわ駅伝出場をステップとし、明治学院が先頭を引っ張る走りをお見せすることで大会を盛り上げていきたいと思っています。	

<54 防衛大学校>

【目標】	自分たちのベストの走りをして、昨年の記録を超えること	
チーム紹介	防衛大学校陸上競技部長距離パートは、箱根予選会出場、そして本戦への切符に挑戦するということを目標に、日々練習に励んでいます。箱根駅伝に出場する強豪校と比べると、練習できる時間など、多くの点において制約がありますが、その差を埋めるべくみんなで考えて練習をし、成長してきました。今回のかながわ駅伝を新チームに勢いをつける良い機会にしたいと思います。応援よろしくお願いします。	